

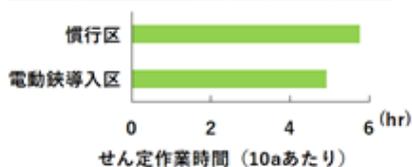
## 経営体の概要

- 所在地：秋田県美郷町
- 経営体名：農事組合法人 TEAM.Freedom
- 栽培作物・作付面積：34ha ぶどう 0.6ha  
水稲 15ha  
大豆 18ha
- 従業員数：役員3人、パート10名（R6.4月現在）

## 導入技術

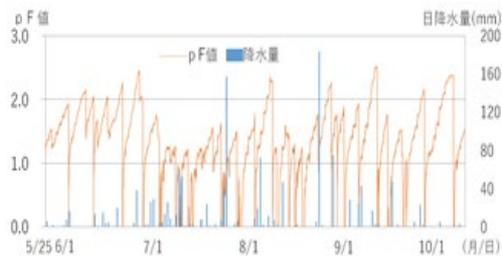
- 充電式せん定鋏  
（マックス株式会社製 ザクリオPA-SJ301）
- 土壌水分計  
（大起理化学工業 DIK-3210）

充電式せん定鋏



注)一文字短柄せん定のぶどう樹で試験。成園10aの新橋本数基準4,000本あたりの作業時間に換算。

土壌水分計



## 導入経緯

- 当法人では、令和2年からぶどう栽培に取り組んだ。当初は通常の鋏とのこぎりでせん定作業を行っていたが、疲労感が大きかったことから電動鋏を導入した。
- あわせて、ほ場の水管理の判断が難しかったことから、土壌水分計を設置し、ほ場の乾き具合の見える化を図った。

## 取組の特徴・効果

- 充電式せん定鋏の活用で、通常の鋏使用時よりも太い枝も、のこぎりに持ち変えることなくせん去でき、作業時間を約15%低減できた。また、枝を切断する際の手への負担も軽減できた。
- 重量が約3.4kg（うち鋏は0.8kg）と重いため、連続した作業は2時間程度が限界で、休憩を挟む必要があった。
- 土壌水分計により、ほ場の水分状態をリアルタイムで確認できることから、適切なかん水につなげることができた。このため、生理障害の発生防止や品質向上効果が期待される。

## スマート農業技術導入コスト

導入技術	参考価格 (税込)
充電式せん定鋏 (バッテリー等付属)	25.3万円
i テンシオメーター (データ表示器付属)	19.7万円